



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月8日

上場会社名 株式会社アイ・エス・ビー 上場取引所 東
 コード番号 9702 URL <https://www.isb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 一史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 廣瀬 雅也 TEL 03-6775-3270
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	9,712	13.8	1,131	2.3	1,139	0.7	726	△4.5
2024年12月期第1四半期	8,531	2.0	1,105	7.3	1,132	8.6	760	31.1

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 702百万円 (△20.0%) 2024年12月期第1四半期 878百万円 (48.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	63.49	—
2024年12月期第1四半期	66.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	20,361	13,589	66.7
2024年12月期	19,800	13,504	68.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 13,589百万円 2024年12月期 13,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	54.00	54.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	0.00	—	54.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,700	6.2	950	△38.2	980	△37.6	670	△40.2	58.60
通期	36,100	6.3	2,200	△21.4	2,300	△20.5	1,570	△22.8	137.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	11,437,521株	2024年12月期	11,437,521株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	149株	2024年12月期	149株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 1 Q	11,437,372株	2024年12月期 1 Q	11,417,751株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、第1四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、内需主導で緩やかな回復基調にある一方、物価上昇、人手不足による供給制約、地政学リスクの長期化、アメリカの政策動向など、景気の先行きについて不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、中期3か年計画「永続する企業へ～Drive change to thrive～」の3つの重点戦略、「人事戦略」、「情報サービス事業戦略」、「セキュリティシステム事業戦略」に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高97億12百万円（前年同四半期比13.8%増）、営業利益11億31百万円（同2.3%増）、経常利益11億39百万円（同0.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億26百万円（同4.5%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(情報サービス事業)

「モビリティソリューション」の携帯端末・5G関連は縮小継続し、その他組込みへシフトする一方、車載は堅調に推移し、売上高は前年同期を維持いたしました。「ビジネスインダストリーソリューション」の業務システムはDX関連需要が引き続き旺盛で、セキュリティ・医療・教育・IoT系等の案件を受注、組込みも堅調に推移し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。「エンタープライズソリューション」の金融は主要顧客を中心に受注が好調に推移しており、ITインフラも引き合いが堅調で安定的に推移し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。「プロダクトソリューション」のMDM・IoTは前期の機器販売やIoT案件の反動で、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

利益面に関しましては、売上高の増加による調達コストの上昇、営業活動の拡大や成長投資に掛かる販売費及び一般管理費の増加を吸収しきれず、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は77億93百万円（前年同四半期比9.6%増）、セグメント利益は6億92百万円（同9.7%減）となりました。

(セキュリティシステム事業)

リカーリングビジネスにおいては順調に月額課金高が伸びており、その他セキュリティシステム等の販売においても、非接触指紋認証や顔認証等、新しいデバイスが物件のリニューアル需要を喚起し、堅調に推移いたしました。また、期首計画で第2四半期に引渡し予定であった物件が前倒しで売上計上出来たこともあり、売上高は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

利益面に関しましては、施工関連の外注費や広告宣伝費等の増加、部材仕入価格の高騰を吸収し、セグメント利益は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は19億19百万円（前年同四半期比35.3%増）、セグメント利益は4億32百万円（同31.3%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産は203億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億60百万円増加いたしました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産や建物及び構築物等の増加額が現金及び預金等の減少額を上回ったことによるものであります。

負債は67億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億75百万円増加いたしました。これは主として支払手形及び買掛金や未払法人税等の増加額が未払金や契約負債等の減少額を上回ったことによるものであります。

純資産は135億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は66.7%と1.5ポイント減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,975	8,466
受取手形、売掛金及び契約資産	6,078	6,689
前払費用	195	263
商品	921	993
仕掛品	0	2
貯蔵品	0	0
その他	90	193
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	16,257	16,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	608	688
減価償却累計額及び減損損失累計額	△259	△282
建物及び構築物（純額）	349	405
土地	354	354
その他	1,090	1,136
減価償却累計額及び減損損失累計額	△760	△787
その他（純額）	330	348
有形固定資産合計	1,033	1,108
無形固定資産		
のれん	625	594
その他	98	101
無形固定資産合計	724	696
投資その他の資産		
投資有価証券	545	563
長期前払費用	9	15
差入保証金	816	828
繰延税金資産	348	483
貸倒引当金	△0	△0
その他	65	59
投資その他の資産合計	1,784	1,951
固定資産合計	3,543	3,756
資産合計	19,800	20,361

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,296	2,507
契約負債	171	157
短期借入金	120	120
未払金	1,453	867
未払費用	195	360
未払法人税等	524	614
未払消費税等	383	542
賞与引当金	28	664
役員賞与引当金	89	96
資産除去債務	103	110
その他	418	200
流動負債合計	5,785	6,243
固定負債		
退職給付に係る負債	274	266
役員退職慰労引当金	71	73
資産除去債務	145	170
その他	19	18
固定負債合計	510	528
負債合計	6,296	6,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,392	2,392
資本剰余金	2,996	2,996
利益剰余金	7,787	7,896
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,176	13,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202	214
為替換算調整勘定	124	89
その他の包括利益累計額合計	327	303
純資産合計	13,504	13,589
負債純資産合計	19,800	20,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	8,531	9,712
売上原価	6,238	7,064
売上総利益	2,293	2,648
販売費及び一般管理費	1,187	1,517
営業利益	1,105	1,131
営業外収益		
受取利息	3	3
保険解約返戻金	—	3
受取補償金	22	—
その他	10	5
営業外収益合計	36	12
営業外費用		
支払利息	0	0
和解金	6	—
手形売却損	0	0
為替差損	2	—
その他	0	2
営業外費用合計	9	3
経常利益	1,132	1,139
税金等調整前四半期純利益	1,132	1,139
法人税、住民税及び事業税	372	555
法人税等調整額	△0	△142
法人税等合計	372	413
四半期純利益	760	726
親会社株主に帰属する四半期純利益	760	726

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	760	726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	11
為替換算調整勘定	35	△35
その他の包括利益合計	118	△23
四半期包括利益	878	702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	878	702

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		調整額(注)	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	7,113	1,418	—	8,531
セグメント間の内部売上高又は振替高	28	83	△112	—
計	7,141	1,502	△112	8,531
セグメント利益	767	329	9	1,105

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2025年1月1日 至2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		調整額(注)	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	7,793	1,919	—	9,712
セグメント間の内部売上高又は振替高	28	10	△39	—
計	7,822	1,929	△39	9,712
セグメント利益	692	432	6	1,131

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	62百万円	68百万円
のれんの償却額	—	31